

## 2型糖尿病治療のパラダイムシフト

## HbA1c至上主義からの脱却

現在の医療は薬物治療や侵襲的治療に偏重しすぎていると感じます  
糖尿病ではHbA1c値よりも患者の価値観や生きる喜びを重視して診療を行うべきではないかと主張します

2020年7月31日(金) 11:20 - 12:50 Track 1 ライブ配信

座長 上嶋健治 (京都大学)  
伊藤 浩 (岡山大学)

Discussant 木村 剛 (京都大学)

01

症例提示 嶋本光兵 (京都大学)

「多剤内服でも血糖管理目標に及ばず主治医に叱責され落ち込む74歳女性糖尿病患者」

02

Featured Lecture René Rodriguez-Gutierrez (Mayo Clinic)

Management of diabetes should be drastically changed from pharmacologic glucose-centric approach to intensive life style changes focusing on patients-centric outcomes.

03

血糖降下薬を始める前に \_\_\_\_\_ 小笹寧子 (京都大学)

04

2型糖尿病患者の予後改善には  
血糖管理よりも降圧と高用量スタチンがキーである \_\_\_\_\_ 宮内克己 (順天堂大学)

05

そうはいつでも実際の血糖管理をどうする \_\_\_\_\_ 加藤恵理 (京都大学)

